

令和4年度（第39回）全国製図コンクールの実施について（案内）

日ごろより本協会の事業につきまして、ご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、本年度も本協会主催「令和4年度（第39回）全国製図コンクール」を下記のとおり実施します。

多数の生徒に参加いただき、製図教育の一層の充実が図られるようご指導をお願い申し上げます。

記

1. コンクールの流れ

8月上旬	当協会ホームページにWeb上の操作についてマニュアルを掲載します。
9月1日	エントリー 開始
9月30日	エントリー 締め切り
10月31日	校内製図コンクール報告 および 作品提出（郵送） 締め切り
12月中旬	審査結果 ホームページに掲載します。

2. 案内書類
- | | |
|-----------------------------|------|
| 1) 令和4年度（第39回）全国製図コンクール実施要項 | 1枚 |
| 2) 全国製図コンクール課題（電気系） | 2枚1組 |

3. お願い

- 電気系課題については、実施の際ダウンロード・印刷してご利用ください。
- [ホームページに掲載](#)の「令和3年度（第38回）全国製図コンクール審査結果」をご参照の上、生徒をご指導くださるようお願いいたします。
- 本コンクールのねらいは、「校内製図コンクール」にあります。
各学校におかれては、校内製図コンクールを必ず実施し、優秀賞、佳作を選出してください。
- 最優秀賞および最優秀特別賞の審査は主催者がおこないます。各学校で選出した優秀賞の中から代表として最優秀賞候補作品1点を応募してください。**
- 1校1名の連絡担当者を選出し、本協会との連絡をとるようご高配ください。
- その他不明な点は下記にご照会ください。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-8-1
TEL 03-3261-1500 FAX 03-3261-2635
<https://www.zenkoukyo.or.jp/>

担当：金勝 溪子

E-mail : kanekatsu@zenkoukyo.or.jp

令和4年度（第39回）全国製図コンクール実施要項

1. 名 称 全国製図コンクール
2. 目 的 各学科の専門分野の製図に関する基礎的な知識と技術を総合的に習得し、製作図・設計図などを正しく読み、作成する能力を向上させるために、課題を与えて全国的なコンクールを実施し、設計製図に対する学習の励みとする。
3. 主 催 公益社団法人 全国工業高等学校長協会
4. 内 容 コンクールは校内製図コンクール、全国製図コンクールからなる。

[校内製図コンクール]

- 1) 本コンクールの主なねらいは校内製図コンクールにあるので、必ず実施すること。
- 2) 校内で優秀賞3点、佳作3点を審査し（参加者が20名以下の場合には優秀賞1点のみ）、優秀賞の中から代表として最優秀賞**候補**作品1点を主催者に応募すること。
- 3) **最優秀賞の審査は主催者がおこなうこととする。**
- 4) 主催者によって最優秀賞と認められた場合、最優秀賞が優秀賞より優先される。
- 5) 最優秀賞の審査結果は、ホームページに発表する。（12月中旬）
- 6) 主催者は報告・結果に基づいて表彰状を授与する。

[全国製図コンクール]

- 1) 主催者は令和4年12月中旬までに、先に定めた最優秀賞作品の中から最優秀特別賞を審査する。審査の結果は、ホームページおよび機関誌「工業教育」1月号に発表する。
- 2) 全国製図コンクールの表彰は、主催者賞として、最優秀特別賞（表彰状・副賞）を授与する。産業教育振興中央会の表彰に該当する作品がある場合には、産業教育振興中央会に産業教育振興中央会長賞（最優秀特別賞・表彰状）を申請する。
- 3) 最優秀特別賞は、機械系・電気系を併せて20名以内とする。
- 4) 応募作品は返却しない。
5. 対 象 本協会会員校の生徒とする。
6. 課 題 令和4年度（第39回）全国製図コンクール課題（電気系）による。
7. 応募方法
 - 1) ホームページより、Web上でエントリーする。（期間：令和4年9月1日～9月30日）
 - 2) 校内審査の結果をWeb上で報告する。また、**最優秀賞候補作品1点（厳守）を主催者に送付する**（送料各校負担）。（**報告・提出締切：令和4年10月31日（月）消印有効**）

※8月上旬に、当協会ホームページにWeb上の操作についてマニュアルを掲載します。

※作品の送付は受付整理の都合上、平板挟みでお願いします。
8. 作品送付先 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-8-1
公益社団法人 全国工業高等学校長協会

令和4年度（第39回）全国製図コンクール課題（電気系）

（参加生徒にはこの用紙をコピーしてお渡ししてください）

別紙の「マンション間取り平面図」上に、下記の条件を満たす配線設計をして、「屋内配線図」を完成しなさい。ただし、部屋の間取りは自由に設計し、窓等についても自由に設けること。また、設計にあたっては、安全性、利便性、快適性、独創性等の観点にも配慮し、省エネルギー、環境、災害等に対する工夫が盛り込まれることを期待している。

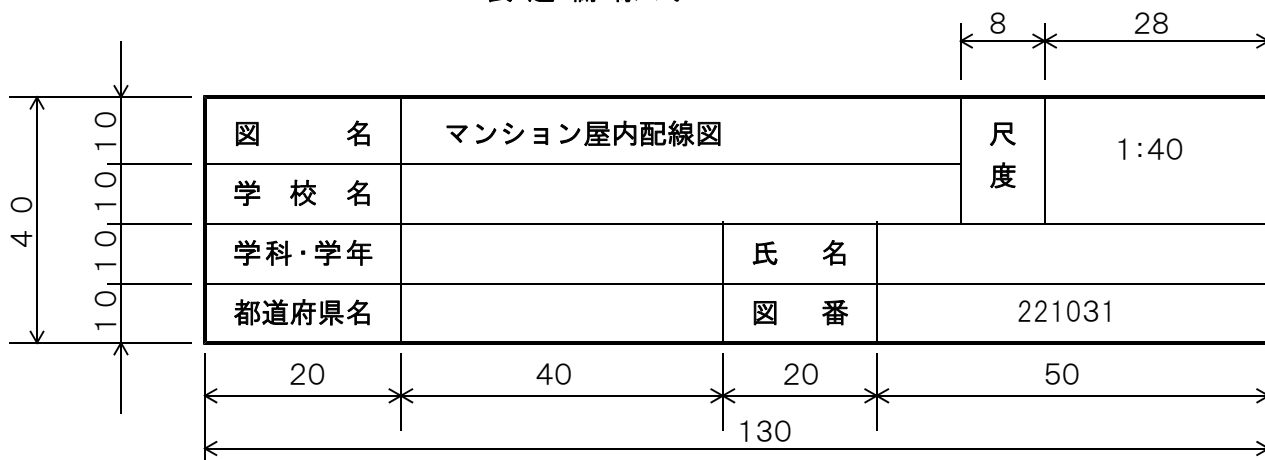
〔条 件〕

1. 配線設計は、電気設備技術基準及び内線規定に従うものとする。
2. 図記号は、構内電気設備の配線用図記号（JIS C0303:2000）を用いるものとする。
3. 住宅の間取り平面図の尺度は1：40とする。
4. 電源は、単相3線式とし、主開閉器には過負荷保護付漏電遮断器を使用する。
5. 1kW以上の比較的大きな容量の機器を使用する分岐回路は専用回路とする。
6. 各部屋のコンセント数は標準以上とし、エアコンは必要に応じて設置する。
7. 洗濯機、衣類乾燥機、電子レンジ、冷蔵庫、食器洗い機、エアコン、温水洗浄式便座、電気温水器及び屋外コンセント用には接地極付コンセントを使用する。

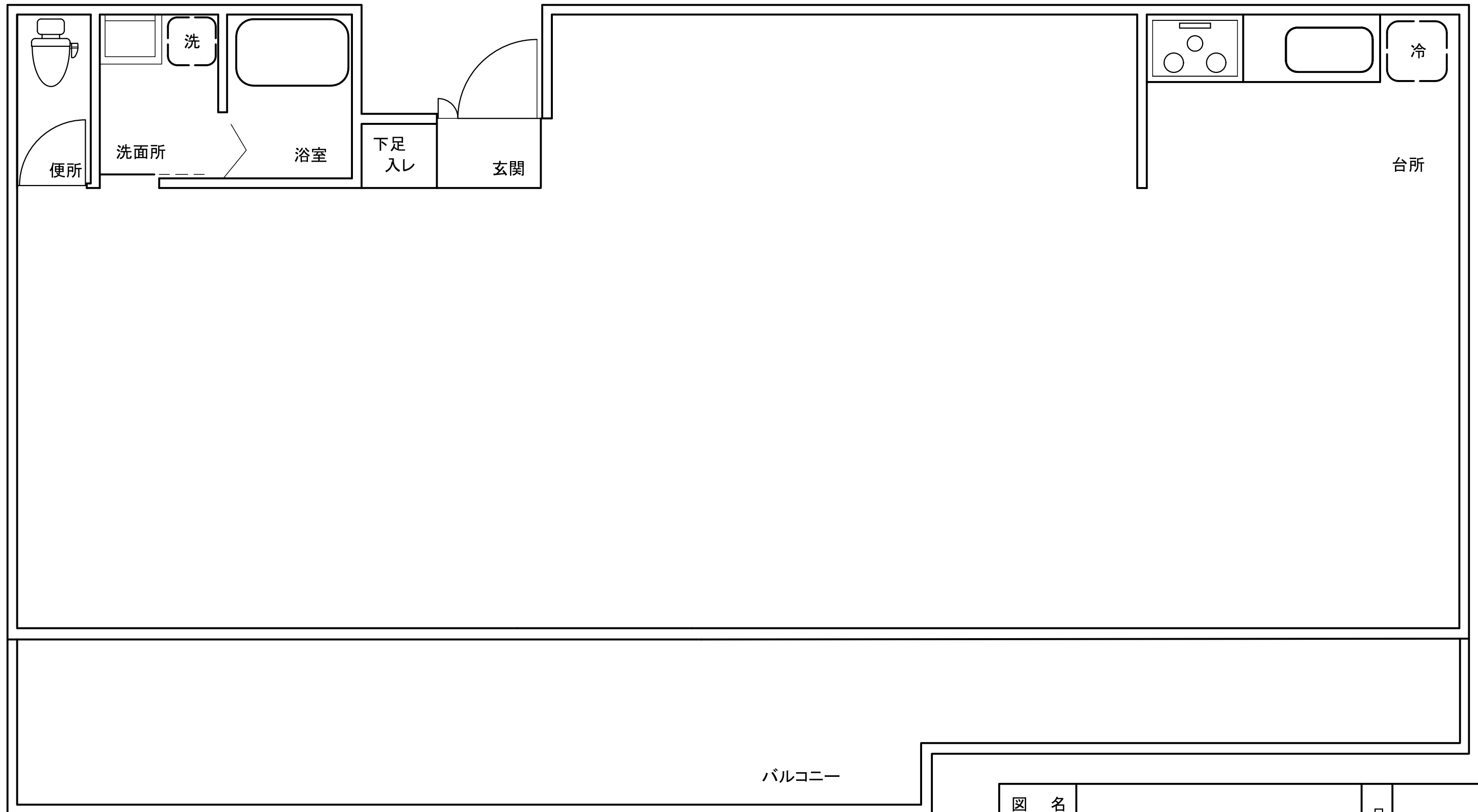
〔注意事項〕

1. 間取り平面図以外は、すべて手書きとする。
2. 用紙はA3ケント紙2枚とし、鉛筆書きとする。
3. 1枚目には、屋内配線図、表題欄を記述する。
4. 2枚目には、分電盤接続図、照明器具一覧表及び表題欄を見やすく、かつ具体的に記述する。
5. 分電盤接続図には、各分岐回路ごとの負荷容量等を記述する。
6. 照明器具一覧表には、取付場所、種別、消費電力、個数、その他等を記述する。
7. 表題欄は下記様式に従い、1枚目、2枚目共に右下に記述する。
8. 2枚目も評価の対象とする。1枚目との整合性に留意すること。
9. 電話機・テレビジョン等の弱電設備配線は必要としない。
10. 電線使用量の算定表は必要としない。
11. 提出時には、1枚目（屋内配線図、表題欄）と2枚目（分電盤接続図、照明器具一覧表、表題欄）を重ね、クリップで留めて提出する。

表 題 欄 様 式



マンション間取り平面図(令和4年度課題)



図名		尺度	1:40
学校名			
学科・学年		氏名	
都道府県名		図番	221031